



『吉田地区自治協議会』



吉田地区自治協議会
ロゴマーク

〈吉田地区の紹介〉

世帯数：6,538 世帯 人口：14,000 人 高齢化率：31.6% (令和3年3月末現在)

吉田地区では、平成26年に「吉田の未来を考える会」準備会(吉田地区振興センター運営委員11名で構成)を立ち上げ、7年間にわたり地域自治組織の設立に向けた検討を行ってきました。

吉田地区は人口が多く、日常生活におけるインフラもある程度整っていたことから、当初、地域自治組織は不要との認識でした。しかし「安心して暮らせる地域の未来を、住民自ら築くために設立する」という自治組織の趣旨を踏まえて議論を進めた結果、まずは地区の課題への取組を進め、住民が直接参加できる組織を立ち上げることとしました。



先行して開催している防災研修の様子

～元気いっぱいひとがつながるまち吉田～

令和3年1月11日に「吉田地区自治協議会」設立総会を開催し、4月6日に地域自治組織認定通知書が交付され、自治組織として認定されました。

「吉田地区自治協議会」は、吉田地区内で伝承される伝統・文化を尊び、自然に親しみ、健康で安全な、心のふれあう、明るく、より住みよい社会の構築を目指します。



設立総会(1月11日)



地域自治組織認定通知書交付式(4月6日)

吉田地区のまちづくりのテーマ「元気いっぱいひとがつながるまち吉田」

設立当初は、次の3つのテーマを活動の柱とします。

1. 安心安全なまちづくり
2. 歴史文化を活かしたにぎわいづくり
3. 健康なまちづくり

住民自ら地域を良くしようと参加し、考え、話し合い、行動・活動する場として「吉田地区自治協議会」が発足しました。

みんなで住み良いまちをつくりましょう！



『万葉の里 高津未来の会』

〈高津地区の紹介〉

世帯数：3,825 世帯 人口：8,078 人 高齢化率：36.8% (令和3年3月末現在)

～高津っ子の住みよいまちづくり～



令和3年2月6日に高津地区地域自治組織設立総会を開催しました。

仮称「高津の未来を考える会」から

『万葉の里 高津未来の会』

として新たな一歩を踏み出しました！



これからも「万葉の里 高津未来の会」を高津の皆さんで育てていって欲しいと願います！！

**『万葉の里 高津未来の会』は
3つの部会で構成されています！**

歴史・伝統文化の薫るまち部会

歴史文化の継承・伝承に力を入れ、住民の皆さんの目に見え、形として残る事業を推進します。
高津に生まれて良かった、住んで良かったと思える環境づくりを目指します。

安全・安心なまち部会

日々のパトロール活動、各事業、地域行事等での安全・安心をまもる活動を中心とし、子どもから高齢者まで安全で安心して暮らせる地域づくりを目指します。

連携

つながり部会

異世代間交流をすすめ、顔の見える関係づくり、人と人とのつながりづくりを推進します。
“楽しく”をモットーに、やりがい・達成感のある活動を目指します。



4月6日に地域自治組織認定通知書が交付されました。

これをもって、正式に自治組織として認定され、活動を行うことができるようになりました！

この会の名称は、地域の方、高津小学校の5・6年生児童、高津中学校の生徒の皆さんから募集しました。集まった約370の候補の中から14候補に絞り込み、設立総会において、出席代議員の皆さんによる審議の結果、決定しました！たくさんの候補をいただき、とても嬉しく思います。

中西マスコットキャラクター
「Pちゃん」

『なかにし地域づくり協議会』

〈中西地区の紹介〉

世帯数：800 世帯 人口：1,803 人 高齢化率：41.8% (令和3年3月末現在)

中西地区では、平成26年7月に地域自治組織設立準備会を立ち上げ、地域の状況を把握するためにアンケート調査を実施しました。

令和3年3月30日に「なかにし地域づくり協議会」を設立し、4月6日に地域自治組織認定通知書が交付され、自治組織として認定されました。

～いつまでも、いきいきと、暮らし続けられるまちへ～

3つの部会の中で協議しながら
地域づくりを進めていきます**生活支援部会**

高齢になっても、いつまでも中西地区で暮らし続けるために、地域で支え合う仕組みづくりを行います。また、定住促進を図ります。

地域自治組織認定通知書交付式
(4月6日)**交流部会**

「いき生き朝市」での世代間交流を活発にするとともに、地区外に出られた方に向けて情報発信を行い、交流を深め、子ども達の地域への愛着心を育てます。

9年前から、公民館教室等に参加するとポイントを付与する「中西ヘルスポイント事業」を実施しています。10ポイント貯めると、温泉等で利用できる割引券が贈呈され、とても喜ばれています。この財源確保のために、毎月第3土曜日に「いき生き朝市」を開催しています。「いき生き朝市」での農産物の販売や喫茶サロンは、交流の場にもなっています。



いき生き朝市



喫茶サロン交流会

福祉環境部会

いつまでも中西地区で暮らし続けられるように、生活環境の整備を行います。

①不法投棄見廻り隊 ②花いっぱい運動 ③荒廃農地活用 ④有害動物対策

「地区民体育大会」「地区文化祭」は、自治会から選出された実行委員による実行委員会が主体となって開催しています。「なかにし地域づくり協議会」は、今後、地域課題に特化した部分で実行委員会と連携し、開催に携わっていきます。